

2008年 3月期
決算説明会

2008年 5月 20日



日本軽金属株式会社

目次

1. 07年度決算の概要
2. 08年度業績見通し
3. 中期経営計画の進捗
4. 建材事業の構造改革

1. 07年度決算の概要

連結決算実績

(億円)	<u>07年度</u>	<u>06年度</u>	<u>比較</u>
売上高	6,478	6,182	+296
営業利益	180	305	-125
経常利益	112	252	-140
当期利益	-103	128	-231
有利子負債	2,237	2,236	+1
ROCE	4.5%	9.3%	-4.8p

※有利子負債には割引手形を含む

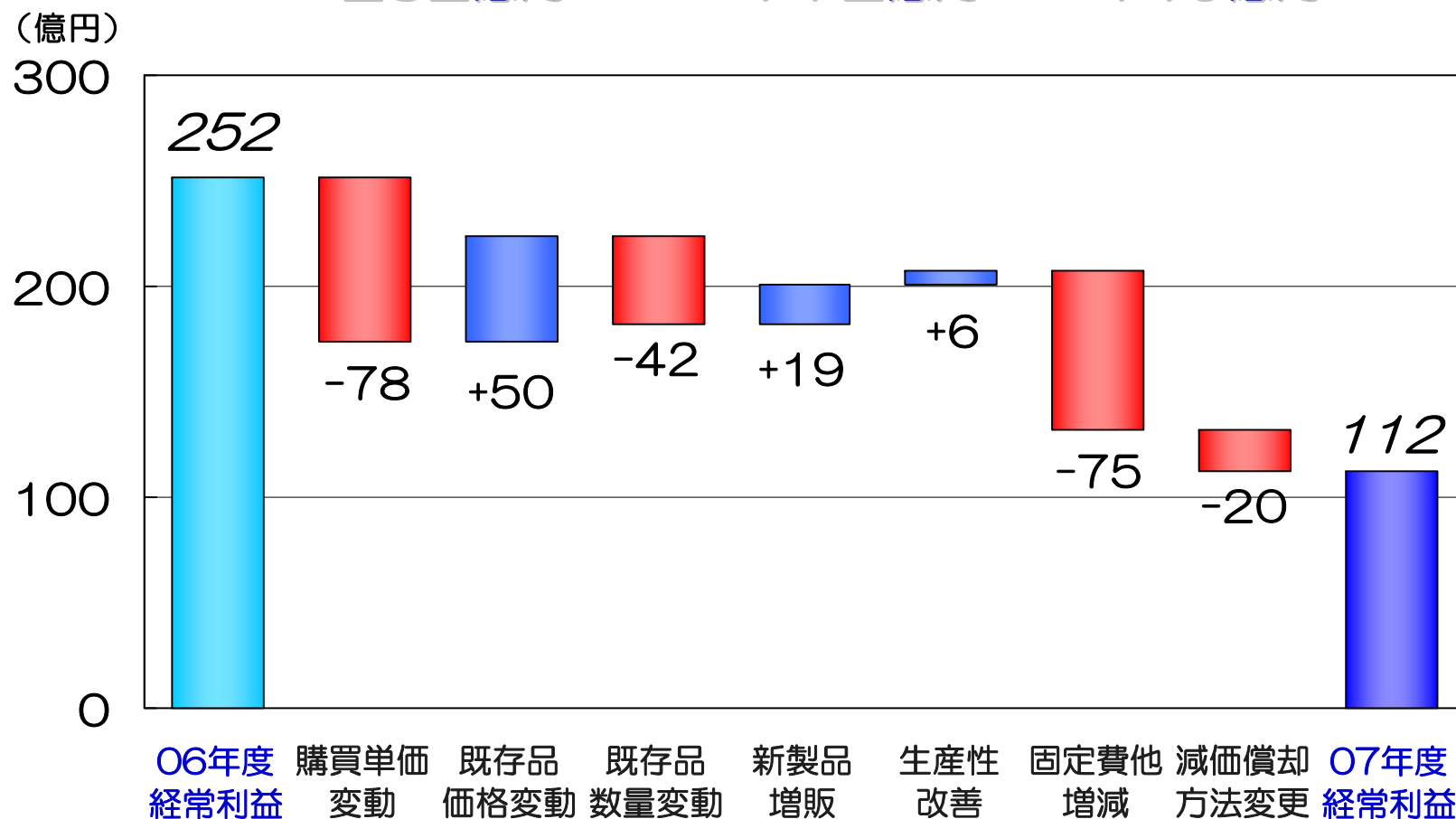
セグメント別業績 (06年度との比較)

(億円)

	売上高			営業利益		
	07年度	06年度	差異	07年度	06年度	差異
アルミナ・化成品、地金	1,562	1,107	455	92	117	-25
板、押出	793	789	4	16	64	-48
加工製品、関連事業	2,520	2,555	-35	132	141	-9
建材	1,603	1,731	-128	-30	11	-41
全社又は消去	—	—	—	-30	-28	-2
合 計	6,478	6,182	296	180	305	-125

経常利益変化要因 (06年度 → 07年度)

252億円 ⇒ 112億円 Δ140億円



特別利益・特別損失の内訳

	(億円)		
	07年度実績	07年度計画	差異
特別利益	25	14	11
持分変動差額	11	11	0
貸倒引当金戻入益	11	-	11
保険差益	3	-	3
固定資産売却益	-	3	△3
特別損失	158	-	158
減損損失	118	-	118
特別退職金	23	-	23
製品不具合対策費用	17	-	17

2. 08年業績見通し

連結業績見通し

(億円)

	<u>08年度</u>	<u>07年度</u>	<u>比較</u>
売上高	6,600	6,478	+122
営業利益	215	180	+35
経常利益	145	112	+33
当期利益	65	-103	+168
有利子負債	2,300	2,237	+63
ROCE	6.0%	4.5%	+1.5p

※有利子負債には割引手形を含む

※ 本プレゼンテーション中の予想数値は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

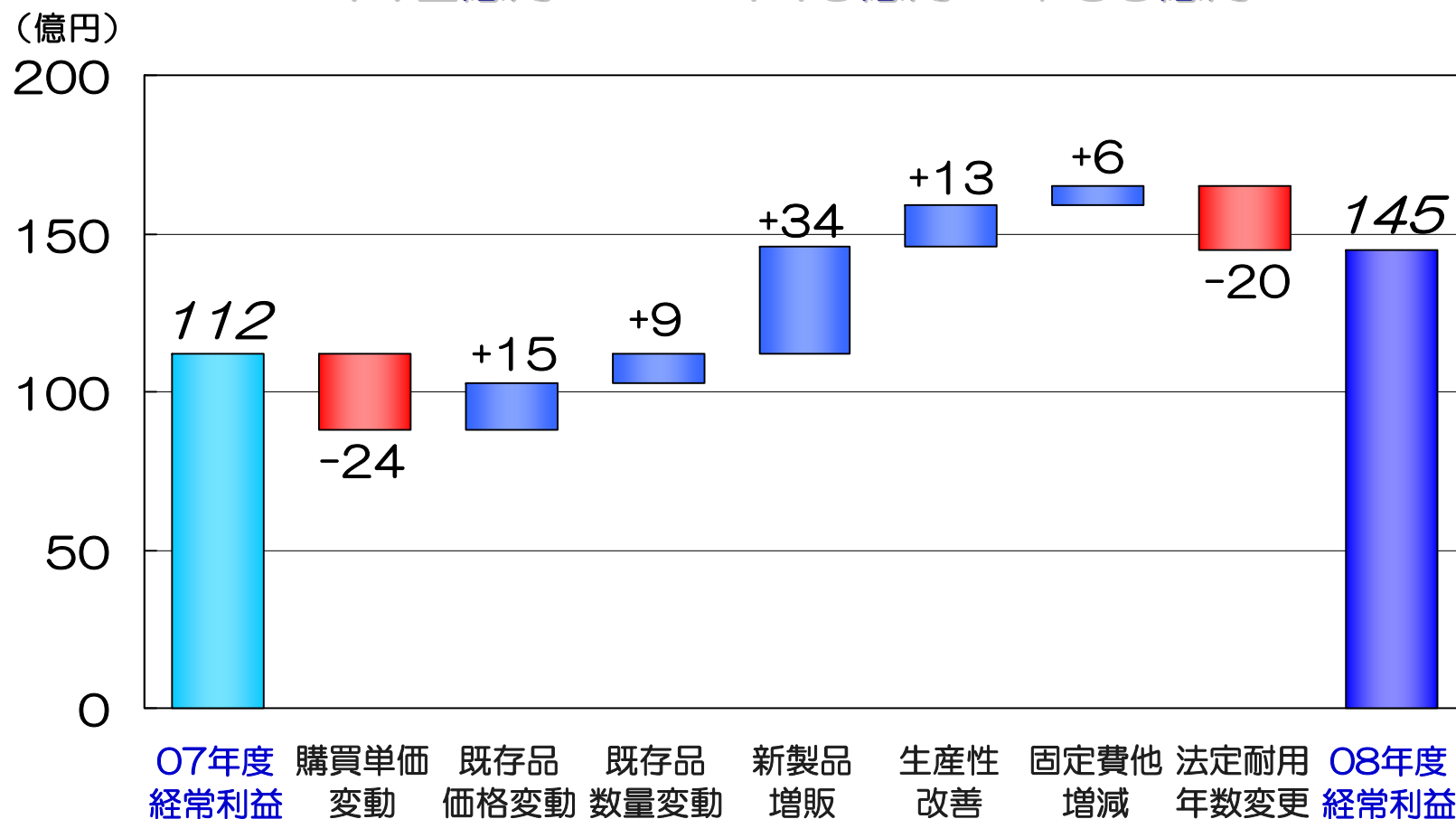
セグメント別業績見通し

(億円)

	売上高			営業利益		
	08年度	07年度	差異	08年度	07年度	差異
アルミナ・化成品、地金	1,560	1,562	-2	90	92	-2
板、押出	860	793	67	30	16	14
加工製品、関連事業	2,590	2,520	70	120	132	-12
建材	1,590	1,603	-13	5	-30	35
全社又は消去	—	—	—	-30	-30	0
合 計	6,600	6,478	122	215	180	35

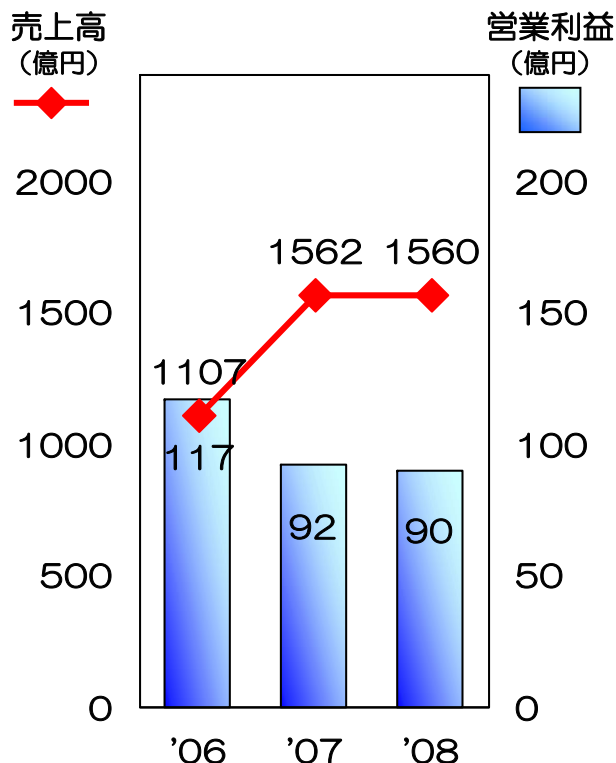
経常利益変化要因 (07年度 → 08年度)

112億円 ⇒ 145億円 +33億円



アルミナ・化成品、地金セグメント

セグメント業績の推移



アルミナ・化成品事業

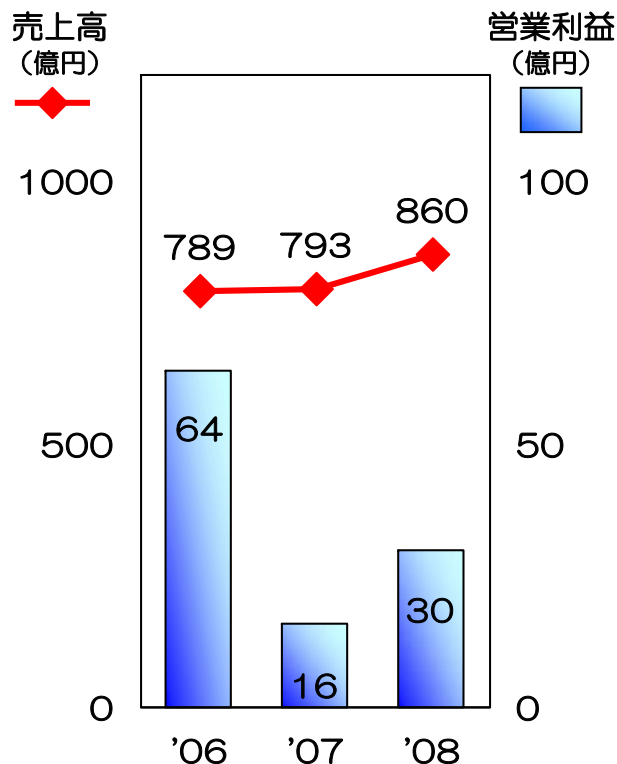
- アルミナ・水酸化アルミ
 - ボーキサイト品位悪化問題
 - ・08年度は生産量横這い（06年度比1割ダウン）
 - 高付加価値製品の拡販
 - ・FPD用ガラス向け高純度、微粒アルミナ
 - 値上げ実施（08年1月）
- 化学品
 - ソーダ・塩素関連製品が引き続き好調

日軽エムシーアルミ

- 販売量: 07年度 202千トン ⇒ 08年度 209千トン
- コスト競争力強化
 - ・溶解炉リジェネバーナー化、LNG転換
 - ・スクラップ調達ソース拡大
 - 燃料、添加剤価格上昇を価格転嫁
 - ・価格フォーミュラ改定へ
 - 懸念材料
 - ・価格競争激化（五輪後中国品流入、円高等）

板、押出製品セグメント

セグメント業績の推移



板事業

販売量: 07年度 89.7千トン ⇒ 08年度 97.1千トン

- 電機・電子向け材料が増加、厚板も回復
厚板は下期に本格回復、太陽電池関連でも増加
- 自動車向けが増加
FC材もボディー材向けに量産開始
- 箔地は前期並みで堅調だが、建材向けの低迷続く
- ロールマージン値上げを表明 (08年5月)

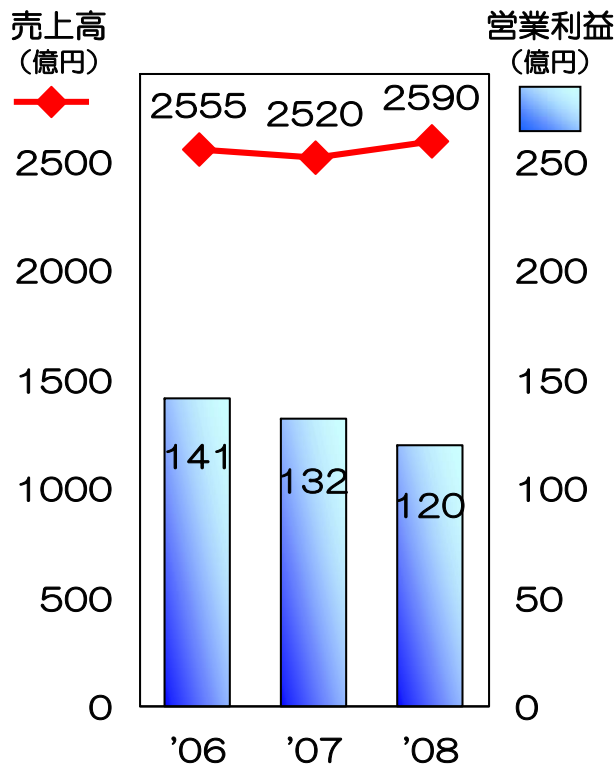
日軽金アクト

販売量: 07年度 46.4千トン ⇒ 08年度 52.1千トン

- 輸送関連
 - ・ 四輪向け部品は新車効果などにより大幅増加
 - ・ 輸出用二輪向け、トラック向けは低迷が続く
 - ・ 鉄道向けは新幹線などで増加
- 電機・電子では感光ドラム減少
- 建築基準法改正による建材需要低迷続く
- ロールマージン値上げを表明 (08年5月)

加工製品、関連事業セグメント

セグメント業績の推移



東洋アルミ

- 箔部門
 - コンデンサ箔を中心に堅調な需要が続く
 - ロールマージン値上げ実施
 - 開発品（太陽電池用バックシート、回路製品）好調
- パウダー・ペースト部門
 - 塗料向けは国内需要減少傾向続き、海外拡販に注力

日本フルハーフ

国内トラック・トレーラ需要 (千台、前期比%)

	08年度	07年度
普通トラック	77 (Δ10%)	85 (Δ19%)
小型トラック	85 (Δ5%)	90 (Δ26%)

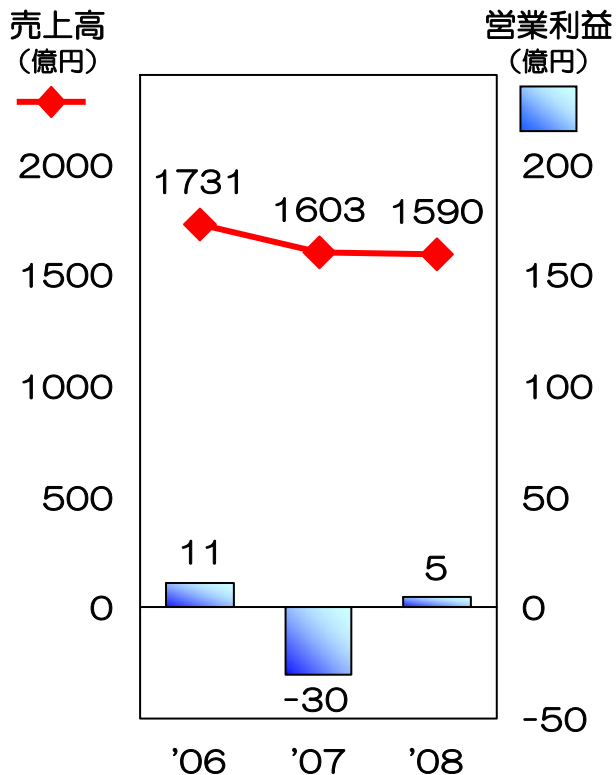
- 生産ライン再構築、材料費・加工費合理化
- サービス事業強化、価格是正

日軽パネルシステム

- 冷凍冷蔵庫： 食品価格上昇により需要減少
- クリーンルーム： 受注量減少と販売価格低下

建材製品セグメント

セグメント業績の推移



新日軽

事業環境と新日軽販売

- 住宅建材分野： 新設住宅着工戸数は回復
⇒ 前年比プラス3%の販売
- ビル建材分野： 反動増はあるがマンション需要の回復は見込めない
⇒ 前年比マイナス5%の販売

構造改革の推進 (4月25日発表 ⇒ Part4)

- 08年度効果： 75億円 (減損効果15億円含む)

08年度業績見通し

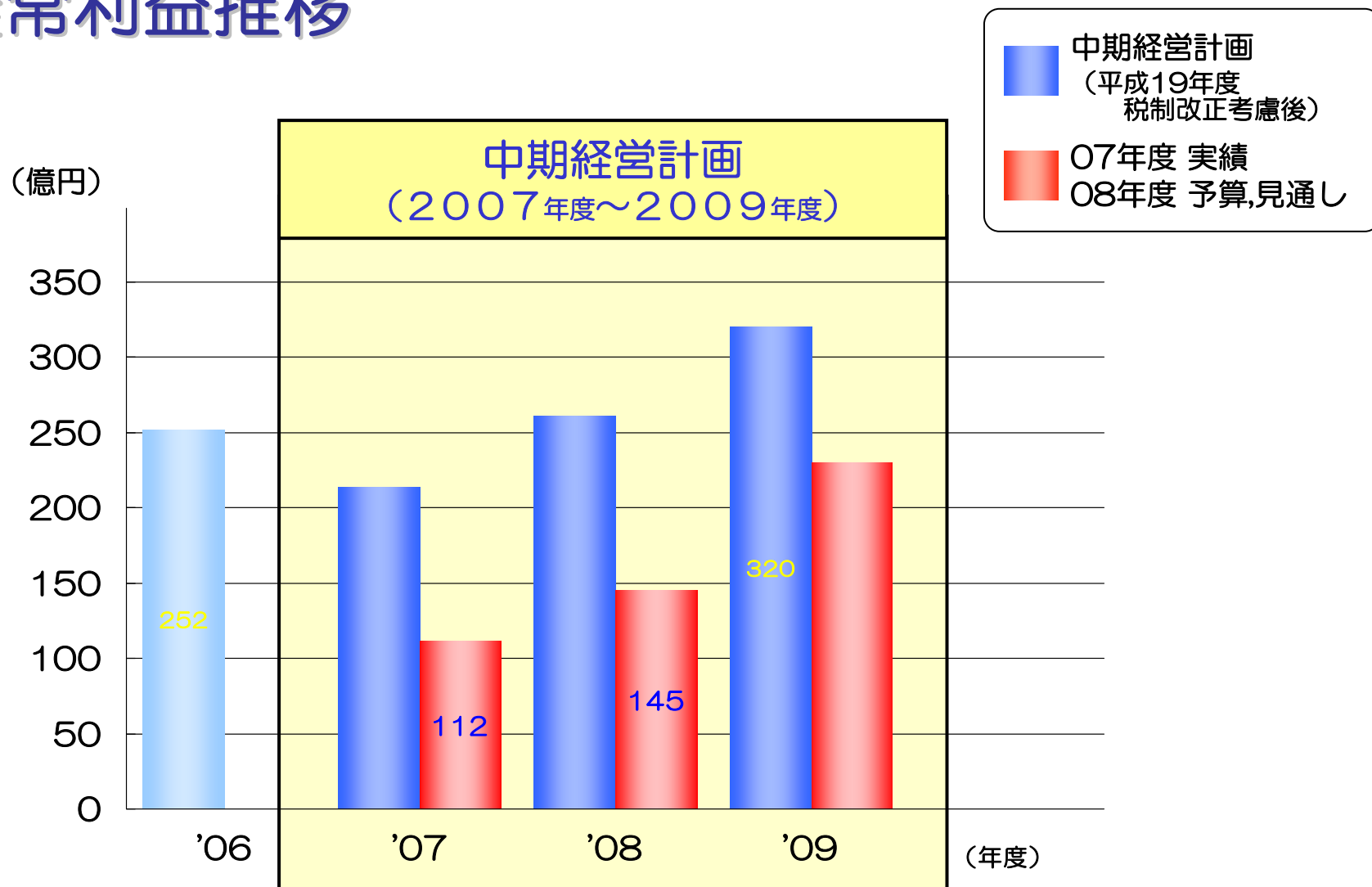
		前年比 (億円)
売上高	1570	△13
営業利益	0	+37
経常利益	△25	+43
当期利益	△30	+189

3. 中期経営計画の進捗

基本方針

1. 成長分野への積極的な経営資源投入による事業領域の拡大
2. 基盤ビジネス分野における需要創造と収益力強化
3. 海外ビジネスの積極的な展開
4. 素材技術の一層の充実
5. 建材事業における事業構造改善の完遂
6. 成長の実現を確たるものとする人材の育成
7. コーポレートガバナンスの充実とCSR推進
8. 財務体質の改善と積極的な株主還元

経常利益推移



重点戦略市場と魅力ある商品づくり

環境・安全・エネルギー

- 1) 原子力関連商品群 (放射線吸収機能材) “MAXUS”
- 2) クロムフリー塗装
- 3) ソーラーウォール・ソーラースパンドレル

情報・通信・電気・電子

- 1) 熱対策製品 (コールドプレート・水冷熱交換器)
- 2) 半導体製造装置部品 (FSW溶接応用商品)
- 3) エッチング回路製品
- 4) 太陽電池用バックシート

自動車

- 1) サスペンション
- 2) 押出系製品群 (バンパー・ラジアスロッド)
- 3) フレックスキャスター材

道路・鉄道

- 1) 道路橋床版
- 2) 鉄道車両構体 (新幹線・地下鉄)

建築・建材

- 1) トラス構造商品群 (室内階段・デッキシステム)
- 2) 新型サッシ・ろう付け応用商品群

支えるコア技術

『素材の日軽金』へのこだわり

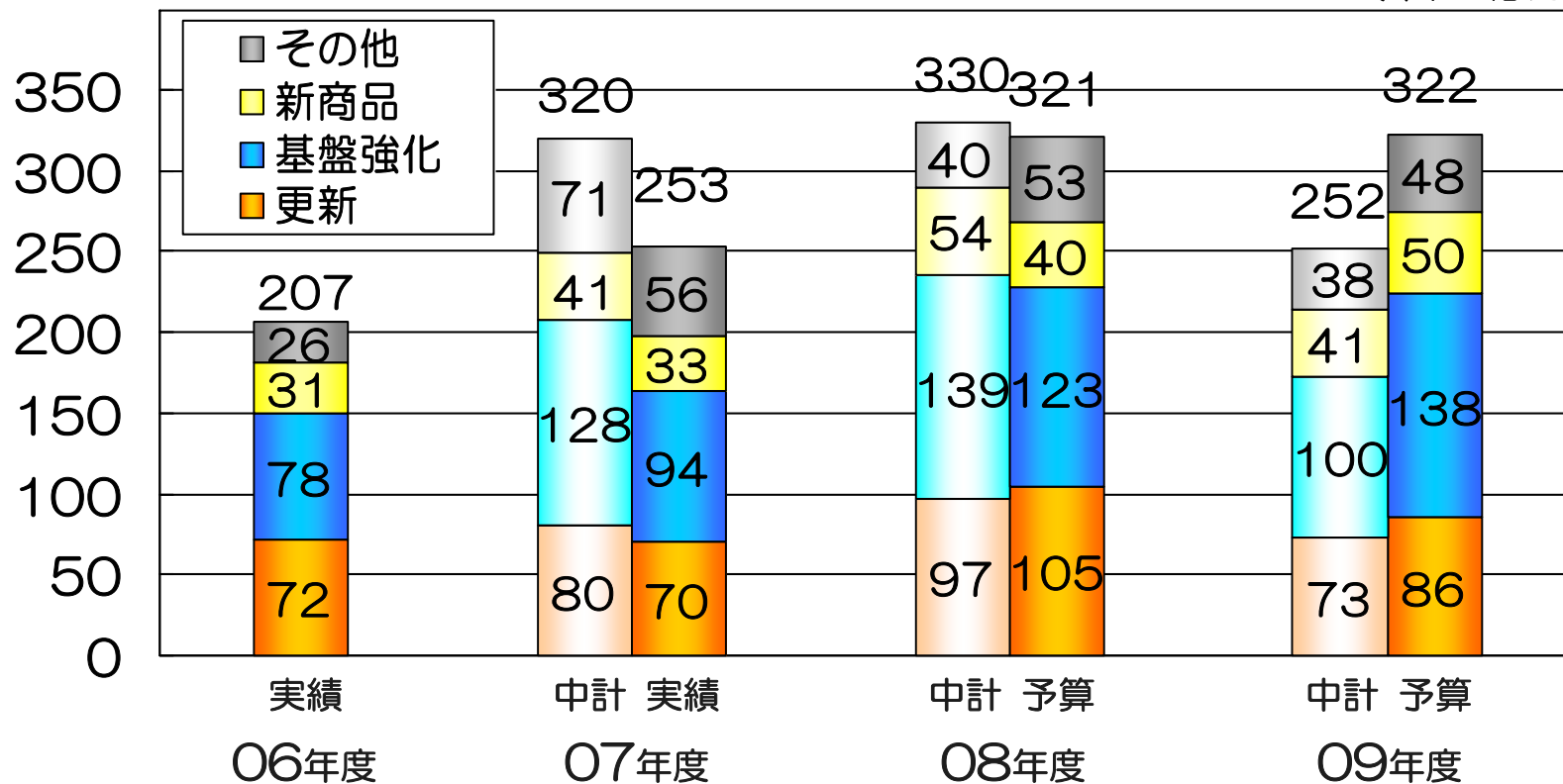
- 1) 鋳造技術・・・鋳造開発センター
機能合金, DC鋳造・Fcast・溶湯処理技術
- 2) 粉体技術・・・東洋・化成品・日極
放射線吸収機能・メタリック塗装技術・
- 3) 展伸材表面処理技術・・・板・アクト
圧延・押出技術, アルマイト・塗装技術
- 4) 接着・接合技術・・・各BU
FSW・MIG・TIG溶接技術, ろう付け技術

アルミを超える技術への挑戦

- 1) 技術集積による複合開発技術
- 2) 樹脂技術

設備投資計画

(単位: 億円)

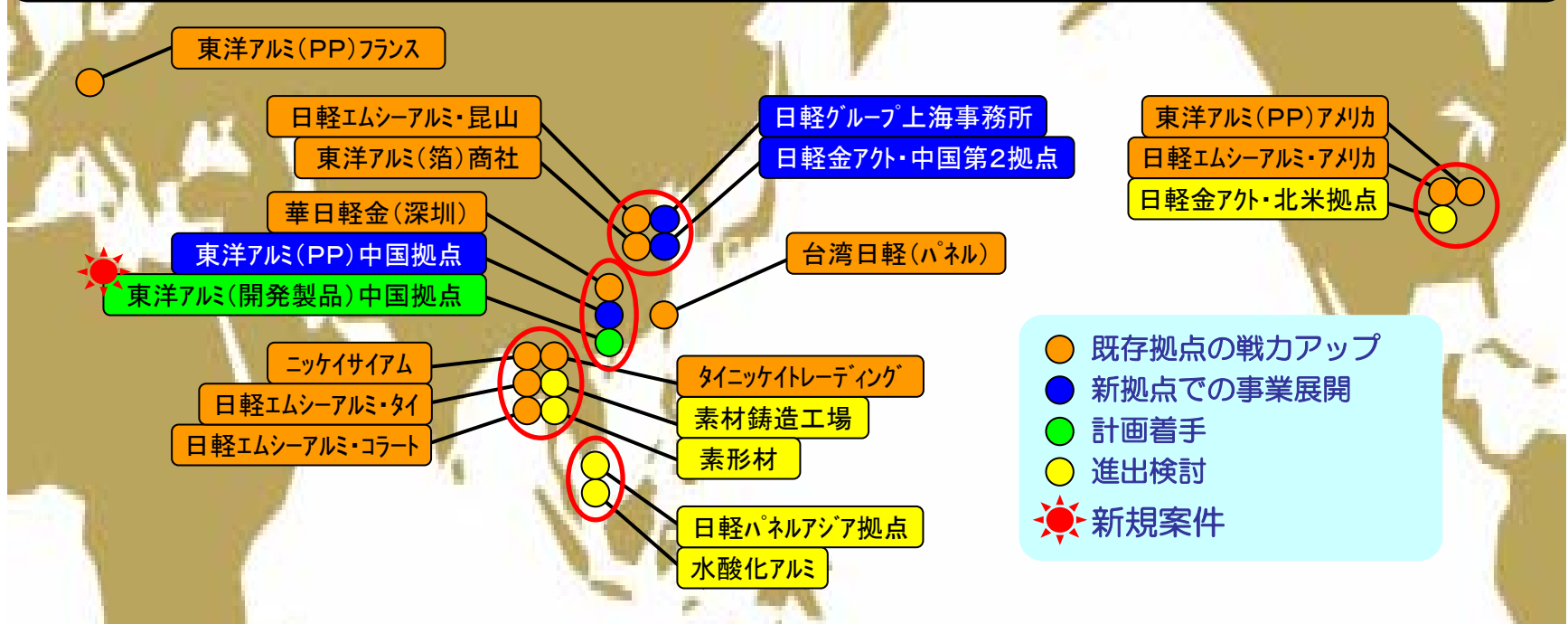


減価償却費

中期計画	—	218	238	253
実績・予算	175	202	218	243

海外ビジネス展開

差別化素材と高付加価値加工で顧客要求への対応を強化



(億円)

海外売上高	06年度	07年度	08年度	09年度
実績・予算	400	650	650	700
中期計画		700	750	800

海外展開

日軽金アクト

押出型材加工中国第2拠点 華日軽金(上海)設立

<第1拠点>

華日軽金(深圳)有限公司

2004年 設立

日軽金: 実質63%

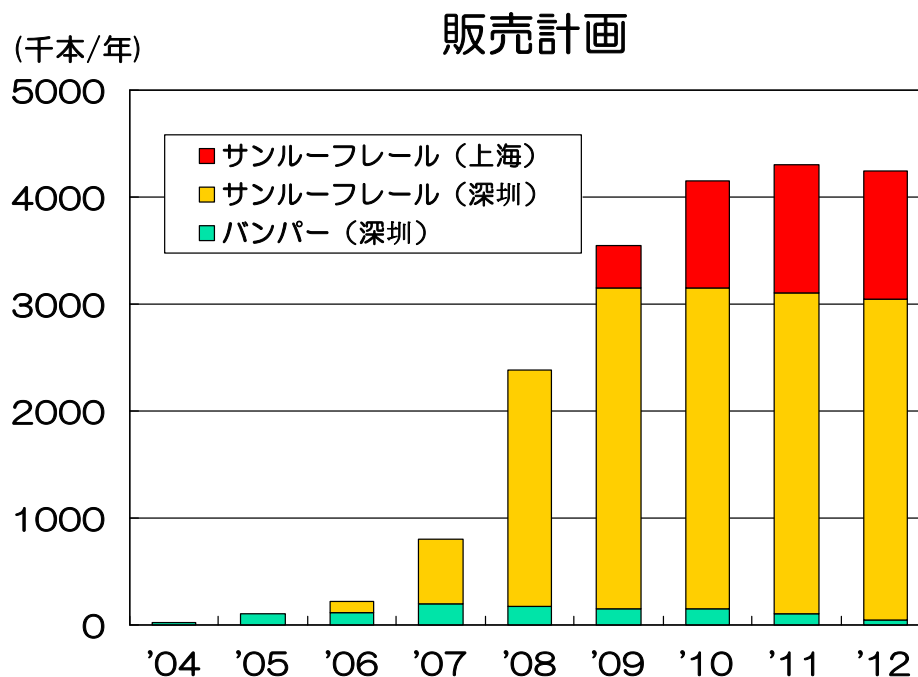
<第2拠点>

華日軽金(上海)有限公司

2008年4月 設立

9月 生産開始

日軽金: 実質96%



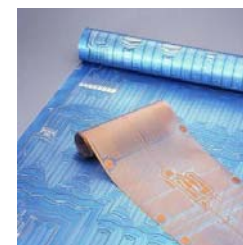
生産能力増強 (1) 東洋アルミ

エッチング回路生産設備増強

- ・ エッチング回路製品の市場拡大に対応
- ・ ユーザーからの能力増強要請

- ① 東海アルミ箔・矢畑工場(神奈川県)隣接地を取得
- ② エッチング回路生産設備投資

投資額： 15億円 (07~09年度)



生産能力増強 (2) 東洋アルミ

太陽電池用バックシート (Toyal Solar) の増産

太陽光発電の普及に伴い、Toyal Solar受注急増

- ・ 国内・・・2ライン増強
 - ① 東洋アルミ・八尾工場・・・08年8月完成
 - ② 東海アルミ箔・矢畑工場・・・08年9月完成
- ・ 中国・・・4ライン新工場建設
肇慶東洋鋁業有限公司 (広東省) ※ 現在はペーストを生産
09年5月～10年8月に順次立ち上げ

投資額： 25億円

※ 太陽電池用バックシート： モジュールを湿気や紫外線から保護する高防湿シート

生産能力増強 (3) ニッケイ・サイアム

冷間圧延機改造、仕上工程内製化

自動車熱交材拡販のため品質向上と能力アップを図る

<冷間圧延機改造>

- ・板厚精度向上
 - ・高速化
- 工期：08年10月～11月
投資額： 13億円

<仕上工程内製化>

- ・スリッター導入
⇒仕上げ工程内製化
- 設置：08年夏
投資額： 1億円

※ ニッケイ・サイアム・アルミニウム

東南アジアで唯一熱間圧延機を有し、自動車熱交換器用のブレージングシートを供給できる体制を整えている。

生産能力 板： 20,000トン/年、箔： 7,000トン/年

生産能力増強（4）

日本電極

黒鉛化炉増設

- ・ 高炉用および電炉用カーボンブロックの需要増加
- ・ アルミ電解炉用カソードブロックの需要増加

- ・ 黒鉛化炉（1炉）
- ・ 電源設備

08年9月完成予定

投資額： 5億円

※ 日本電極株式会社（静岡県静岡市）

高炉用および電炉用カーボンブロック、アルミ電解炉用カソードブロック、その他特殊炭素製品の製造や熱処理の受託などを行う。

生産能力増強 (5)

化成品事業部

NTマルチプラント増強

- ・ 製薬メーカーとの共同開発品の製造受託
- ・ 蒲原ケミカル工場が保有するユニークな光塩素化技術

08年6月完成予定

投資額： 3億円



- ・ 医薬中間体、農薬原料、電子材料向けを中心に、光塩素化技術を活かした新規有機塩素化合物を開発・拡販

<売上高目標>

10年度までに現在の2倍に

新規立ち上げ (1)

日軽金アクト

“MAXUS” 生産設備建設

使用済み核燃料貯蔵容器用の部材を販売開始

- ・ 圧延機および付帯設備を
日軽金アクト・新潟工場に建設
08年 1月 建設着手
08年12月 量産開始予定

総投資額： 5億円

※ “MAXUS” (マクサス)：

- ・ 中性子吸収機能と放熱性を併せ持つ粉末機能材料 (形状は板材)
- ・ 日軽金アクト、東洋アルミ、メタル合金(事)、板(事)の横串開発の成果

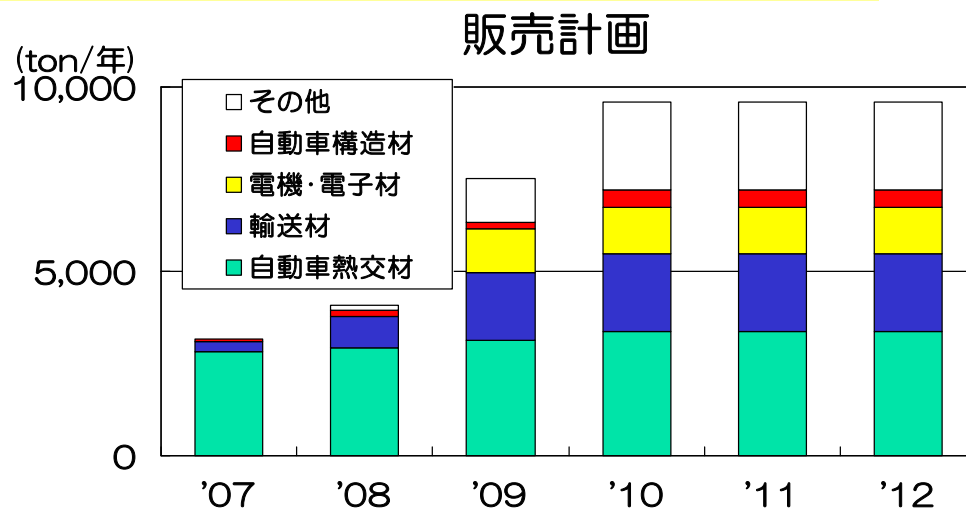
新規立ち上げ (2)

板事業部

FLEXCASTERによる自動車構造材、量産開始

米国ホンダ「アキュラRL」フードインナー材に採用

- ・ 高強度と深絞り性を両立する FLEXCAST5000板材
- ・ 5182材よりも成形性に優れ、5052と5182の中間強度



※ “FLEXCASTER” (フレックスキャスター) :
 ・ ベルト式鋳造機の技術をベースとした薄板連続鋳造機
 ・ 従来の鋳造・圧延工程では困難であった材料特性を得られる

4. 建材事業の構造改革

構造改革の骨子と期待効果

1. 経営体制の刷新と機構改革
2. 人員削減
3. 生産拠点再編・集約
4. グループ支援によるコストダウン推進
5. 三協立山グループとの全面的提携

・ 人員合理化効果	30億円
・ 生産性改善効果	40億円
・ 物流・購買の改革効果	30億円
合計	100億円

※ 三協立山グループとの提携効果は含まず

新日軽業績推移

(億円)

	<u>07年度</u>	<u>08年度</u>	<u>09年度</u>	<u>1.0年度</u>	<u>合計</u>
売上高	1,583	1,570	1,600	1,580	
営業利益	△37	0	25	25	
経常利益	△68	△25	5	5	
<u>経常利益改善額</u>	+43	+30	0		+73
改革効果	+75	+25	+5		+105
市場環境変化	△9	+10	△4		△3
コストアップ	△23	△5	△1		△29

※ 三協立山グループとの提携効果は含まず

三協立山グループとの全面的業務提携

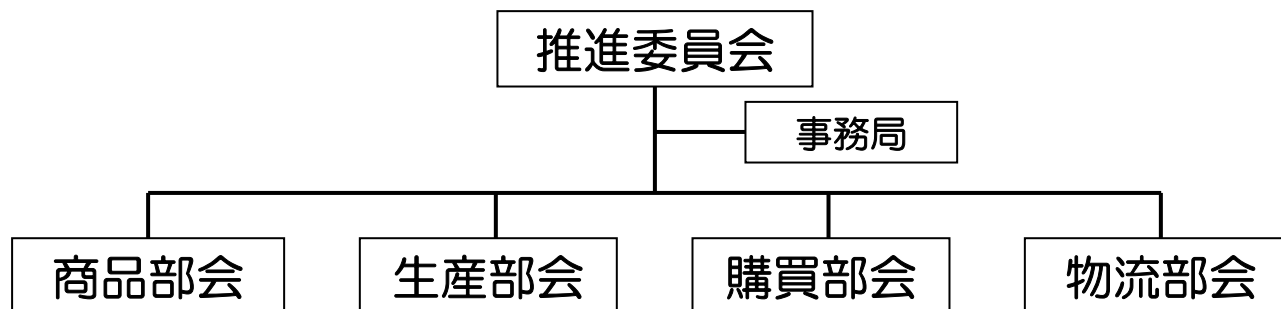
提携の内容

- ・ 相互OEMの拡大
- ・ 共同購買の強化
- ・ 共同物流の拡大

提携による
コストダウン効果

目標： 100億円
(3カ年、両社合計)

業務提携推進委員会の設置





アルミにこだわり
アルミを超えていく